

阿由葉 真司
三菱総合研究所 サステナビリティ本部
気候変動ソリューショングループ 主席研究員 博士(国際協力学)



1993年に日本開発銀行に入行後、国際協力銀行や世界銀行での勤務を経て、2020年より現職に就任。

ユーロ導入時のドイツ勤務を契機に、持続可能な社会実現のためのファイナンスの役割の重要性に目覚め、以降、サステナブルファイナンスの研究に従事。世界銀行では金融セクター専門官として途上国の気候関連ファイナンスの制度設計などに携わる。研究員と銀行員の二足の草鞋を履き、地域／国際金融に長年携わる。

この間、米国のMITにてMBAを取得し、東京大学にて国際協力学の博士号を取得している。

気候変動×ファイナンス分野におけるアドバイザーを得意としており、企業・金融機関・政府向け気候関連情報開示の導入支援や関連政策のアドバイザー、世界各国（欧州、米国、ASEAN、中国など）／国際機関・団体の気候関連ファイナンスに係る政策動向調査、低炭素社会実現に向けた中長期的再エネ調査などの環境政策に関する調査に従事。また、これらの分野での多数の講演や執筆実績を有する。